

トヨタミュージアム見学

11月3日(文化の日)豊橋少年少女発明クラブ員の希望者、新規27名、継続22名が2台のバスに分乗し、トヨタ産業技術記念館(トヨタミュージアム)に創意工夫展の見学に行きました。トヨタ織機やトヨタ自動車がどのように発展していったかなどを学習しました。

くふう展

どの作品も日常生活に役立つものや遊び道具、災害時があると便利なものでした。



豊橋発明クラブからの参加作品

- 「かさで作った魚かわかし機」 菅沼 令奈
- 「タブレットカウンター」 鈴木 遣徒
- 「羽無し扇風機」 高橋 茉莉香
- 「ペットボトル乾燥機」 彦坂 萌々香
- 「風車乾燥機」 前川 友梨

ペットボトルなど身近にあるものをうまく使っているなあ。「片手でらくちん!米とぎ君」ならぼくもがんばればできそうだな。

「ミニプラネタリウム」
*下のダイヤにあてて上のダイヤを光らせる。
「ビーダマコースター」
*カーブのところは壁が両面なくても進むようにした。
どれもちょっとしたアイデアなんだ。



発電ステッキ。杖をつくとライトが点灯する。これなら足元が危なくないな。

継続グループ



新規グループ



豊田佐吉の糸をよって織る機械がすごく精密で、歯車も木で動かすのも手動でした。昔から伝わってきた技術があって、今のものができたんだと思いました

綿から糸を作るには回転をかけながら引っ張る。最初は手回しで、次は水車の力で自動的にできるようになった。自分たちの「からくり人形」も何の力を利用して動かそうかな。



見学の最後に、自分達も車を組み立ててみました。また、車やコインの携帯ストラップ作りも楽しみました。もっと時間があるとよかったですね。



トヨタの紡織や自動車の発明のすごさがよくわかったかな。自動車の歴史もゆっくり見学できるとよかったですね。また、遊びにきてください。